

## 2020年度 第6回 千葉県支部役員会 議事録

日時： 2020年10月21日（日） 10：30～12：30

場所： web 会議（Zoom）

### 1. 幹事出席状況確認（□出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□川畑真一支部長、□秋田義一、□秋元英郎、□板谷真積、△今住則之、△大柳規幸、△太田望斗、  
□岡部信也、△岡部政美、■河北慶介、△木村敏宏、□熊田成人、△志澤達司、□進藤秀明、  
□竹田雅美、□西田 宏、□尾頭 誠、□保坂俊雄、□松井 隆、△松本洋一、□向原文典、  
△山村 央、□山本陽一

□オブザーバー： 小波盛佳、江藤政継（早退）

以上、委任状提出者も含め計21名（出席14名、委任状提出7名）の幹事が出席し、支部役員会は成立。Web 会議への参加者はオブザーバー1名を含め合計15名。

### 2. 議事概要

#### [審議事項]

#### (1) 役員会議事録の作成

書記は秋元幹事、議事録署名人は山本幹事及び保坂幹事が指名・承認された。

#### (2) 2020年度第5回千葉県支部役員会議事録（案）（資料6-1）原案通り承認された。

#### 【千葉県支部長報告】

#### (1) 支部長報告（資料6-2）

10月6日に本部総務委員会幹事メンバーとテレビ会議を実施した。

千葉県支部内にワーキンググループを設置することは規約が無いためできないとの見解が出た。

#### (2) チームの取り扱いについて

各チームを委員会にするか登録チームにするかどうか、チームの統合の可否について議論してほしい。→ 各チームからの活動報告の後に議論した。

#### 【委員会・チーム活動報告】

#### (1) 総務委員会報告（山本委員長）（資料6-3）

##### ①収支について

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で支出・収入ともに減少しているが、トータルで黒字の見込みである。

##### ②県支部事務所に関して

県支部事務所での技術相談は行っていないが、事務所開所を止めている旨のアナウンスはしていない。

幹事ではない小波リーダーが時々県支部事務所に郵便物を確認に行っていることは好意とはいえ手続き上問題があるのではないかと指摘に対して、今後は総務委員長から総務委員会のメンバーとして正式にお願いすることになった。

##### ③zoomのアカウントに関して

県支部のzoom有料アカウントを購入した。本部から支部として持つように指導があったわけではない。個人のアドレスでなく支部の共有を検討する。各委員会・チームで会議を行う際には個人のアカウントを使用してもかまわない。

(2) 企画委員会報告（熊田委員長）（資料6-4）

CPD 行事予定について

第94回（2月）に技術者倫理関係（佐々木氏）を計画している。

第95回（3月）にはIoT関係を計画している。

年次大会で予定していた千葉大学学長による講演は、学長交代の可能性があるので次期開催はしばらくペンディングとする。

(3) 広報委員会（秋元委員長）

会報の原稿（一次・二次試験合格者へのメッセージ）の集まりが悪いので、広報委員にお願いして執筆してもらっている。幹事メンバーにも10月末目標で書いてもらいたい。

県支部HPは現在委員長が作成し、委員長本人が承認している。スピード重視のためであるが、今後本部からガイドラインが示された後に作成・承認の体制を整える。また、HPおよび同報メールの担当者を育てる。

(4) 産学官連携チーム（説明なし）（資料6-5）

組織に関しては、来年度以降は委員会に移行したいという意向である。

(5) 企業支援チーム（向原幹事）（資料6-6）

組織に関しては、来年度以降は委員会に移行したいという意向である。

(6) 技術相談チーム（竹田チームリーダー）（資料6-7）

組織に関しては、来年度以降は委員会に移行したいという意向である。

企業支援と統合するべきという意見が出たが、小委員会という考え方もあるため、志澤委員長を交えて統合について相談し、次回報告することになった。

(7) 防災支援チーム報告（秋田幹事）（資料6-8）

士業ネットワークの会合に参加したが、集まりは良くなかった。

人権問題の研修会に参加した。これは有用だった。

本チームは委員会に移行したい。

(6) 科学教育支援チーム活動報告（西田チームリーダー）（資料6-9）

組織に関しては、来年度以降は委員会に移行したいという意向である。

千葉市科学フェスタは対面で実施し、オンラインコンテンツを公開している。

今後はプロジェクターで投影しながら実際に指導する方式（ハイブリッド方式）を活用していきたい。

(7) 技術者教育支援チーム報告（小波チームリーダー）（資料6-10）

組織に関しては、来年度以降は委員会に移行したいという意向である。

委員会活動としては、講師・大学教員になるための研究会を主とする。千葉県支部会員から参加希望者を募集し、数回のコースとして会合を開催する（参加費は無料）

単発のイベントはCPD行事として実施する含みがある。

(8) その他

新規合格者歓迎会が無かったため、幹事候補の発掘ができていない。幹事の後継者探しが必要である。

チームの委員会への移行に伴う千葉県支部規則改定案を総務委員会で作成する。

以上

[配付資料]

- (資料 6-1) 2020 年度 第 5 回 千葉県支部役員会議事録 (案)
- (資料 6-2) 支部長報告
- (資料 6-3) 総務委員会報告
- (資料 6-4) 企画委員会報告
- (資料 6-5) 産学官連携チーム ミーティング記録
- (資料 6-6) 企業支援チーム 議事録
- (資料 6-7) 技術相談チーム報告
- (資料 6-8) 防災支援チーム活動報告
- (資料 6-9) 科学教育支援チーム活動報告
- (資料 6-10) 技術者教育支援チーム報告

議事録作成者

議事録署名人 (署名捺印省略)

秋元 英郎

川畑 真一

山本 陽一

保坂 俊雄